

新田中学校区人権学習推進委員会

新田中学校区には市内唯一の特別支援学校があります。そこで、本推進委員会では、生徒とのふれあい・交流活動を積極的に行っています。

また、本推進委員会のテーマ「人権をたいせつにしあう明るい地域づくりをめざして」のもと、地域の方が笑顔になれるような取り組みを行っています。



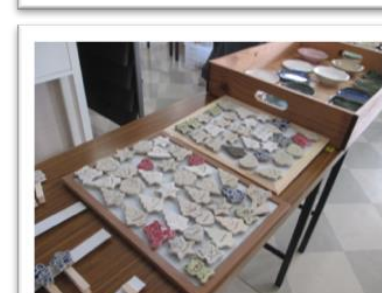
「倉敷支援学校生徒販売学習」は、平成24年度から始まった新しい事業です。

生徒は、一生懸命作った木工・陶芸製品や農作物等を対面販売し、説明や会計などの学習をします。

地域の方や推進委員は、お客さんとなって学習を支援しています。



倉敷支援学校との連携事業では「ふれあいデー」も行い、障がい児者への理解推進を図っています。



浮洲園 ふれあい 交流会



地域にある高齢者福祉施設「浮洲園」を訪問し、園の皆さんに楽しんでいただく「ふれあい交流会」を年に2回開催しています。

歌を歌ったり、一緒に体を動かしたりして、高齢者の方が気軽に参加し、楽しんでいただけるように内容を工夫しています。

また、大きな文字で印刷した歌詞カードを準備したり、座ったままでできる運動を取り入れたりするなど、毎回改善を加えながら実施しています。